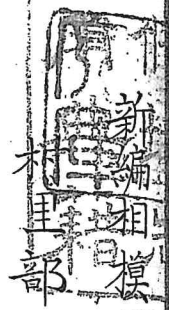


新編相模國風土記稿 卷之四十二

大住郡 卷之一 凶説

備



新編相模國風土記稿卷之四十一

大住郡目錄

卷之一

圖說

卷之二

八幡村

田村

四宮村

下島村

大神村

吉際村

馬入村

須賀村

豐田本鄉村

宮下村

小嶺村

平等寺村

卷之三

上糟屋村

下糟屋村

東富岡村

西富岡村

栗久保村

高森村

卷之四

石田村

見附嶋村

上岡田村

下岡田村

酒井村

下津古久村

戸田村

長沼村

上落合村

下落合村

小箱葉村

上谷村

下谷村

卷之五

大島村

小鍋寫村

打間木村

新土村

城牙村

沼目村

上平間村

下平間村

田中村

大竹村

伊勢原村

板戸村

卷之六

上入山瀬村

下入山瀬村

馬渡村

大旬村

西海地村

矢崎村

大畑村

九島村

寺田繩村

北大繩村

入野村

飯島村

長持村

長持入部

卷之七

中原上宿

中原下宿

南原村

平塚宿

平塚新宿

徳延村

朝氏村

久松村

松延村

根坂間村

河内村

公所村

卷之八

上吉澤村

下吉澤村

千須谷村

廣川村

片岡村

土屋村

五分一村

上大槻村

下大槻村

南矢名村

北矢名村

南金目村

北金目村

卷之九

真田村

落幡村

善波村

串橋村

笠窪村

白根村

神戸村

坪之内村

三之宮村

栗原村

上子安村

下子安村

卷之十

坂本村 附大山

日向村

卷之十一

曾屋村

簔毛村

小簔毛村

寺山村

名古木村

落合村

東田原村

西田原村

羽根村

菩提村

横野村

戸川村

三屋村

卷之十二

堀川村

堀齋藤村

堀沼城村

堀山下村

千村

澁澤村

平澤村

今泉村

尾尻村

大竹村

新編相模國風土記稿卷之四十二

村里部

大住郡卷之一

圖說

新編相模國風土記稿卷之四十三

村里部

大住郡卷之二

八幡庄

八幡村

田村

四宮村

下島村

大神村

吉際村

馬入村

須賀村

豐田庄

豐田本鄉村

宮下村

小嶺村

平等寺村

新編相模國風土記稿卷之四十二

村里部

大住郡卷之一

圖說

當郡ノ圖。正保四年改定ノ官本ヲ舊ニトス
レハ。往古ノ沿革ハ。知ルヘカラス。サレト倭
名鈔ニ載ル。淘綾郡郷名ノ内。金目。幡多等ハ。
今本郡ニ屬シ。當郡ノ郷名。中島ノ遺名。高座

郡ニ存スルアリ。今村名トナル。蓋其地相模
流變遷シテ。彼郡川ニ遷スレハ。洪水ノ時。水
ニ屬セシナラシ。又郡中五分一村ハ。足柄上。

淘綾ノ二郡ニ孕マリ。全ク郡ノ地域ヲ離レ

タリ。是等ヲ以テ想フニ。往古トハ郡界大ニ

改マリシナリ。サレハ村里ノ境界ニ至テハ。

尤沿革多カルヘケレト。土人ノ口碑ニモ傳

フル事稀ナレハ。今ヨリ知ルニ由ナシ。又往

古荒廢ノ田。或ハ空閑ノ地ヲ開闢アリシ事。

三代實錄ニ見エタリ。其文下ニ註ス。夫ヨリ遙ノ後

モ猶廣野ノ地。高見原。實時原。波多野等ナリ。多カリシカ。勝

國以前ニ開墾アリシト見エ。後世ノ新田ハ

少シ。今爰ニ正保元祿改定ノ二圖ヲ縮寫シ。

且今考定ノ畧圖ヲ載セテ。正保後ノ沿革ヲ

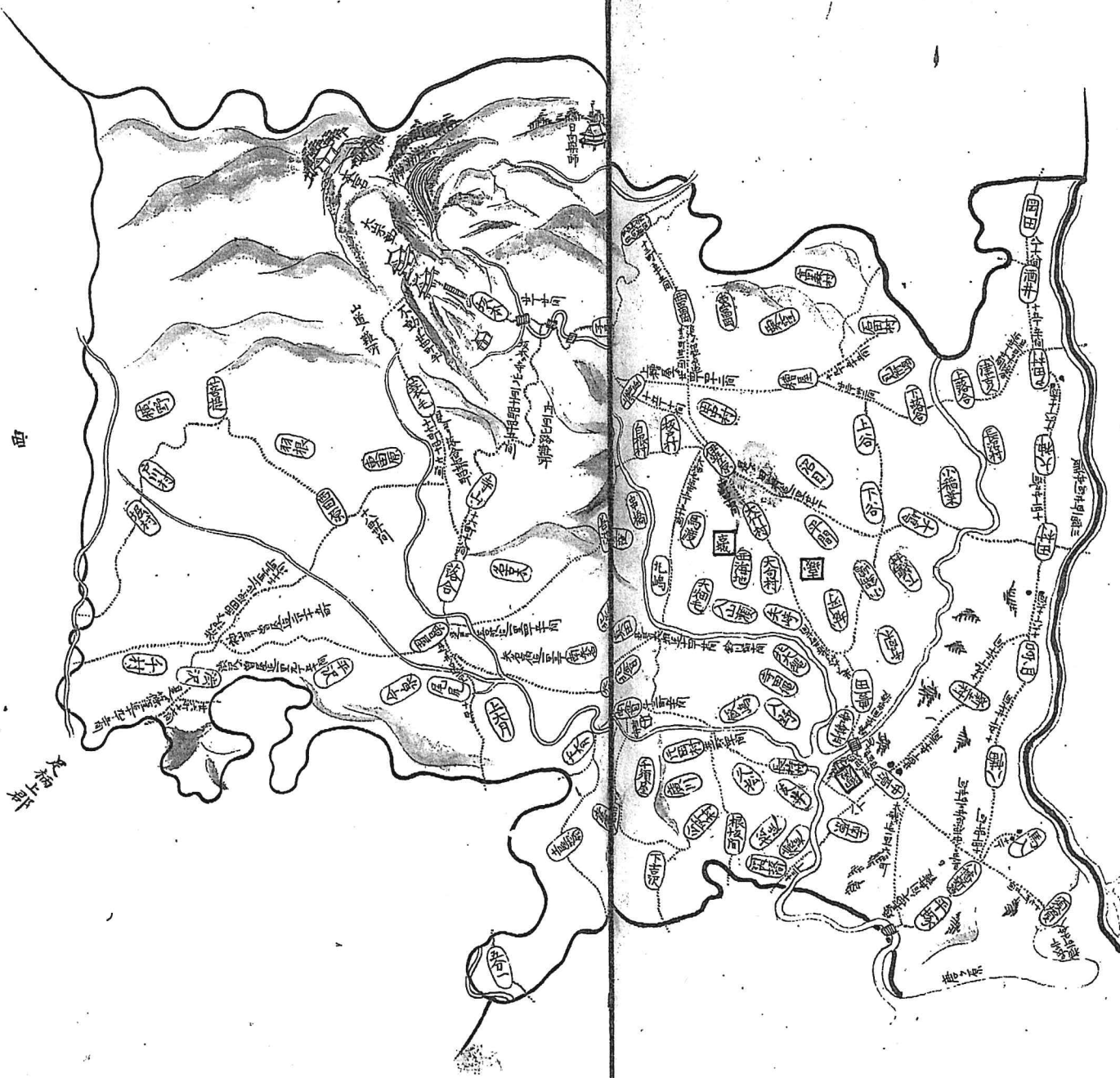
示シ。又關郡ニ係レル大綱ヲ擧。或ハ古今郷

庄ノ唱。山川土産等ニ至迄。粗是ヲ擧テ。其說

ヲ附ス。

正保改定圖

東
信濃



西

北
信濃

元祿改定圖

東
道官圖

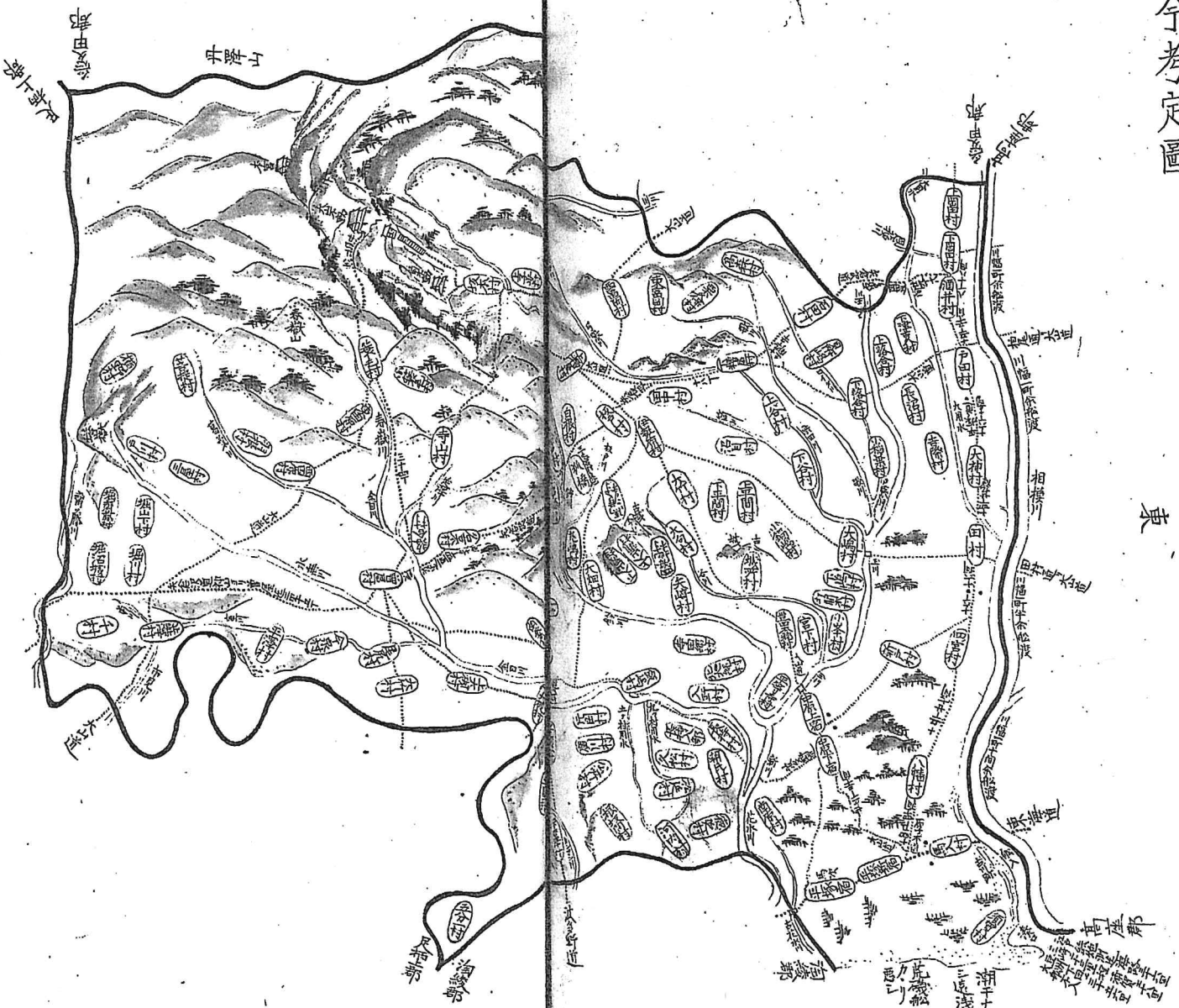


西

新田

今考定圖

東



西

津上野河
丹澤山

津上野河

高座郡
白雲郡
津上野河

大住郡ハ國ノ中央ニテ。江戸日本橋ヨリ。郡ノ南
端平塚宿迄。東海道ノ里數十五里半。倭名鈔國郡
ノ部。大住ヲ於保須美ト注ス。舊本ニハ大墨ト書

セリ。承和七年正月。當郡ノ大領壬生直廣主。窮民
ニ代テ私稻ヲ貢シ。且戸口増益セシヲ褒シテ。外

從五位下ヲ假セラル。仁明紀曰。正月壬申。相模國
大住郡大領。外從七位上玉
生直廣主。代窮民輸私稻一万六千束。戸口増益五
千三百五十人。褒此善狀。假外從五位下。按スルニ
玉生ハ。壬生ナリ。下
條ノ註ヲ見ルヘシ。下十年三月。廣主ニ外從五位下

ヲ授ラル。曰。三月壬子。相模國大住郡大領。借外從
五位下壬生直廣主。授外從五位下。以去
承和七年國司褒
舉。今依拾所授也。貞觀元年三月。廣主ヲ從五位下。

大神朝臣田仲麻呂ヲ。外從五位下ニ叙セラル。清和

紀曰。三月五日辛酉。授相模國大住郡大領。外從五
位下壬生直廣主。從五位下。正六位上大神朝臣田
仲麻呂。外從五位下。按スルニ。倭名鈔當郡郷名ニ。
大上ト記シ。今大神村アリ。同村條ニ辨アリ。並見
ルヘ四年十二月。郡中ノ荒廢田三十二町ヲ以テ。

冷然院ニ宛ラレ。曰。十二月七日辛丑。相模國大住
郡荒廢田卅二町。奉宛冷然院。
七年三月。郡中空閑ノ地ヲ淳和院ニ充ラル。曰。三
月廿

八日巳酉。以相模國大住。愛甲西郡。空閑地。四百町内見開田十五町。充淳和院。十七年六月。

當郡ノ河水赤色ニ變スルコト二度ナリ。月。曰。六

子朔。相模國言。大住郡河水變赤。廿一日。郡ノ形状。土申。相模國言。大住郡河水二町變赤。

巽ヲ首トシ。乾ヲ尾トス。東田村ノ境ヨリ。西澁澤

村マテ。五里半。南根坂間村ヨリ。北日向村マテ三

里餘。四境。東ハ相模川ニカキリ。高座郡。西ハ足柄

上郡。南洵綾郡及ヒ海面。北愛甲郡ナリ。土地平坦

ニシテ。西北ノ隅ニイタリテ山嶺アリ。所謂大山。

堀山等ナリ。サレハ村落ヲナスニ便アリテ。空閑

ノ地少シ。土性ハ野土黒真土砂交レリ。水田少ク。

陸田多シ。水田。二千九百五十七町二段一畝十歩

二十。八厘。用水ハ玉川。鈴川。金目川ヲ引モ千ウ。郡ノ

村數。正保ノ改ニ百七村。元禄ノ改ニ百二十七。前

ニ比スレハ。増加スルコト二十。按スルニ。一村ヲ

四村。某村枝郷ト称スルモノ六村。某村内ト唱。今

十村ヲ減シ。百十九村トナレリ。按スルニ。三村ヲ

合テ。一村トスル

合スル一。又枝郷。或ハ某村内ト唱ヘシ地ヲ。本村ニ
アリ。全ク地ノ減郡ノ石高。正保ノ改ニ。六万六百
シタルニアララス。

二十一石二斗五升七合。元禄ニ至テ。六万四千四
百二十四石二升三合七撮。前ニ比スレハ増加ス
ルコト。三千八百二石七斗六升六合七撮。今百二
十七石八斗八升七撮ヲ減シテ。六万四千二百九
十六石一斗四升三合トナレリ。是ハ中古相模川。

玉川等掘替アリシ時。川敷トナリ。石高減シタル
ナリ。其村々ノ條ニ辨アリ。此餘寺社領。三百七十八石。寺社

ノ除地少許アリ。一石八斗九升五合六勺七撮。及
段別ニ町四段三畝九步餘ノ地

リ。又流作。見取場等ノ租税ノ定數ナキモノ。四十

町一段一畝十三步ナリ。相模川。金目川。農業ノ外
等ノ傍ニアリ。

海邊ニ住スルモノハ。魚渾ヲ専ラトシ。山邊ノ民

ニハ。盆器ヲ製シテ。生産ヲ資クルモノアリ。サレ

ト富饒ノ戸ハ稀ナリ。且諸方ハ便宜ノ地ナレハ。

人ノ集トヘルコト多ク。殊ニ毎歲六月下旬ヨリ。

七月中旬ニイタルマテ。大山石尊祭禮中ハ。諸國ノ人民群參シテ賑ハヘリ。故ニ自カラ。質扑ノ風ヲ失ヘリ。歳時ノ風俗他ニ異ナルコトナシ。海道一條係レリ。東海道ノ大路ニシテ。東方高座郡中島村ヨリ。相模川ヲ渡リ。郡内馬入村ニ入。平塚宿ヲ經テ。淘綾郡大磯宿ニ達ス。道程三十一町五之間。郡中ヲ經ル所ノ道程ナリ。下皆同シ。道幅三間ヨリ五間ニ至ル。又脇往還一條係ル。矢倉澤往來ナリ。愛甲郡厚木村ヨリ郡中ニ入。上下岡田。酒井ノ三村ヲ通シ。又愛甲郡愛甲村ニ達シ。再ヒ郡中石田村ニ入り。夫ヨリ十五村ヲ經テ。千村ニイタリ。足柄上郡松田總領ニ達ス。道程六里二十三町餘。幅ニ小往還八條アリ。其内五ハ大山道ニシテ。一ハ高座郡一之宮村ヨリ。相模川ヲ渡リ。郡内田村ニ入。九村ヲ經テ。大山ニ達ス。道程三里許。幅ニ是ヲ田村通大山道ト云。一ハ高座郡門澤橋村ヨリ。是モ相模川ヲ渡リテ。郡内戸

田村ニ入。六村ヲ通シ。上糟屋村小名石藏ニ至テ。
前ノ大山道ニ合ス。道程一里三十二町許。幅二尺間。是
ヲ柏尾通大山道ト唱フ。一ハ愛甲郡岡津古久村
ヨリ。郡内西富岡村ニ入。上糟屋村ニテ。前路ニ合
ス。一ハ足柄上郡篠窪村ヨリ。郡中澁澤村ニ入。四
村ヲ經。蓑毛村ヨリ大山ニ達ス。道程三里十九町。
幅九尺至ル間。此道郡中ニテハ。小田原通行道ト呼
ヘリ。一ハ足柄上郡井ノ口村ヨリ。郡中大竹村ニ入。

三村ヲ經。寺山村ニテ。岐路トナリ。右折シテ蓑毛

村ニ係ルハ。道程二里十町餘。幅九尺ヨリ二間。左折シテ

坂本村ニ係ルハ。道程三里餘。幅九尺。此道道興准
后遊歴アリシ道ナ

云。リト一ハ波多野道ナリ。淘綾郡出繩寺坂二村ノ

堺ヨリ。本郡下吉澤村ニ入り。四村ヲ過テ。曾屋村

ニ達ス。道程二里十二町許。幅九尺。一ハ平塚宿邊ヨ

リ。津久井縣。及ヒ甲州ヘノ往來ナリ。東海道ノ大

路。平塚新宿ヨリ北ニ分レ。八幡村ニ入。夫ヨリ數村ヲ

經。上下岡田村境ヨリ。愛甲郡厚木村ニ達ス。道程

三里餘ナリ。幅ニ此餘ノ小徑岐路等ハ爰ニ畧セ

リ。徃古領主ノ沿革詳ナラサレト。古書ニ散見ス

ル物ヲ摘擧シテ。粗其大畧ヲ記ス。波多野庄ハ。筑

後權守遠茂ノ所領ニテ。保延三年正月。二男波多

野次郎義通ニ讓リ。嘉應元年六月。義通ノ子五郎

義景傳領ス。東鑑文治四年八月廿三日條曰。波多

野五郎義景與岡崎四郎義實於御前

遂對決。是相模國波多野本庄北方者。義景累代相

承所領也。而竊在京之隙。義實望申之。歸參之後。義

景申云。當所者保延三年正月廿日。祖父胤後權守

遠茂讓與二男義通。又嘉應元年六月十七日。讓義

景之後無牢籠之處。依何由緒望申哉。就之被召決

之刺。義實申云。可與孫子先法師冠者之由。有義景

先年狀。義景申云。先法師者。義景外孫也。縱雖請讓

狀。外祖存生。爭可競望乎。是偏義實奸曲也。云々。義

實雖伏。為全未來所言上也。即成敗云。當

所進退。且任義景意。義實造意尤不當也。

七月。義景所領ノ地ヲ幼息ニ讓リニ事アリ。七月十四

日條曰。為征伐依可令赴奥州給。為御供被催。義景

之處。進奉之後。讓所領於幼息。是向戰場不可歸本

國之故也。二品聞食之。頗有御感。按

スルニ。義通ノ居蹟寺山村ニアリ。是當庄内ノ所

領ナリニヤ。波多野中務丞忠綱。義通二男。小

次郎ト稱ス。同

三郎義定

伊勢守義元ノ三男
ニテ義通ノ孫ナリ。等七庄内ヲ領セシ

ト見ユ。

曰。忠綱。義定者。相傳故波多野次郎義通遺
跡。住于當國。云々。按スルニ。此餘東鑑。源平

盛衰記等ニ。波多野氏ノ人所見ア
リ。人物部ニ詳載ス。此下是ニ倣フ。又觀應二年八

月。庄内關所ノ地ヲ以テ。波多野次郎某ノ軍功ノ

賞トセシ事アリ。

鎌倉圓覺寺佛日庵文書曰。相模
國南波多野庄關所三分一。云々

事。為勲功賞所預置也。者且配分軍忠庶子等。且守
先例可被沙汰之狀。依仰執達如件。觀應二年八月

九日。波多野次郎殿。散位華押。岡崎郷ニハ。三浦庄司義繼ノ子。四

郎義實。在城。城蹟上入山瀨村ニテ其邊ヲ領シ。岡

崎シ氏トス。其子與一義忠ハ。真田ヲ稱號トス。是

真田村ニト居セシ故ナリ。土屋郷ニハ。中村庄司

宗平ノ三男。土屋三郎宗遠始テ居住

按スルニ。東
鑑ニ治承四

年十月二十三日。賴朝勲功ノ賞ヲ行ヒシ時。本領
ヲ安堵シ。或ハ新恩ニ浴セシ者ノ内。宗遠ノ名ア

リ。又建久二年四月二十七日。當國生澤直下社神
主清包ノ訴ニ因テ。宗遠ヲ召決セラル。條ニ。地

頭土屋三郎ト記セリ。生澤ハ洵綾
郡ノ屬ニテ。土屋村ノ接地ナリ。セシヨリ。子孫

代々領セシナリ。後世其地ヲ土屋惣領分。同庶子

分ナト唱ヘシハ。元禄ノ頃迄各別村ナリシカ。今
ハ合シテ一村トナリ。其唱ハ小

名トナレリ。彼子孫ニ至リ。嫡庶ノ領ヲ分ク唱ヘレ遺

名ナリ。糟屋庄ハ。藤大納言良方左大臣冬嗣子ノ子。元方

ノ所領ニテ。則糟屋庄大夫ト號ス。其子孫代々傳

領ス。又文明ノ頃。上杉修理大夫定正庄内ニ居住

セリ。上糟屋村條ニ詳載ス。但定正カ館蹟ハ。下糟屋村ニ在。豐田庄ハ。豐田次

郎景俊按スルニ。東鑑ニ五郎ト記ス。サレト景俊ハ大庭庄司景宗ノ子ニテ。俣野五郎景久

ハ兄弟弟ナリ。然レハ五郎トハ稱スヘカラ善波村

ハ。善波太郎某。石田郷ハ。石田次郎為久三浦黨ナリ。始テ爰

ニ移住ス。三之宮村ハ。三宮次郎某。四宮村ハ。四宮三郎

某等居住シテ。其地ヲ領セシナリ。鎌倉三代將軍

ノ後ヨリ。足利管領ノ時ニ至ル迄。其間所見少シ。

蓋城所郷ニ。城所藤五郎正揚居住シ。同所及吉澤

郷ヲ領ス。系譜曰。本國相模。正揚。相模國城所ニ住。城所。橋澤ノ二郷ヲ領ス。云々。應永

二十四年三月。大石石見守憲重。軍功ノ賞トシテ。

郡中八郷其地詳ナラス。ヲ賜フ。武州多磨郡下抽木村民所藏。大石系圖曰。石見守

憲重。應永二十三年十月。犬懸入道及逆。於武相數度合戰。盡忠節。同二十四年三月十日。為忠賞相州

大住八郷賜之。又康正二年。三浦公時高岡崎城ニ據テ。近

郷ヲ押領ス。鎌倉大草紙ニ左證アリ。岡崎城蹟條ニ載。永正十九年八

月。北條長氏入道早雲。岡崎城ヲ攻取リ。城將ハ義高ノ養子。

陸奥守義同入道道寸ナリ。三浦郡住吉城ニ道ル。上杉氏モ此年早雲ノ為

ニ武州ニ退キ。下糟屋村ニ館アリ蓋當時高座郡大場城ニ居住セシヲ早雲攻落ス

五郎朝良ノ時ナリ郡中悉ク北條氏ニ属シ。氏直ニ至迄都

テ五代傳領ス。其頃國中ヲ東郡。中郡。西郡ト三分

シテ稱セシ時。當郡ハ中郡ニ属セリ。本郡中郡中ノ大郡ナレ

ハ。大中郡ト稱セシナリ。天正十八年。北條氏滅亡シテ。御分國

トナリシヨリ。領主地頭ノ遷替ハ。各村ノ條ニ見

エタリ。

倭名鈔所載合郷十四。并驛家餘戸。

中島 郡中ノ郷名ハ。都テ唱ヲ注セス。今隣郡

高座ニ。中島村アリ。是遺名ナルヘシ。其地ハ

相模川ヲ隔テ。當郡ニ隣リタレハ。川ノ變遷

ニ依テ。彼郡ニ入シナラン

高來 多加久ト唱ヘシニヤ。其地詳ナラス。若
字音ヲ以テ。唱ヘシナラハ。淘綾郡ニ高麗寺
村アリ。當郡ノ接地ナリ。

川相 松延村字ニ河井アリ。遺名タルヘシ。

片岡 今ニ此唱アリ。

方見 其地詳ナラス。下同シ。

和戸

日田 今日向村アリ。則此地タルヘシ。按スル

ニ。三之宮村ニ。古比々多郷ノ唱アリシト云。

サレト其傳フル所覺東ナシ。

大服。詳ナラス。

櫛崎。本書武州久良郡郷名良崎ヲ。與之波之

ト注ス。是ヲ以テ推セハ。久志波之ト唱ヘシ

ナラン。今串橋村其遺名ナリ。

渭邊。奴末倍ト唱ヘシナルヘシ。本書武州比

企郡郷名渭後ヲ。沼乃之利。上州利根郡郷名

渭田ヲ。奴未多ト注スルヲ以テ知ヘシ。北條
彼帳ニ。沼部郷ト記ス。今奴未女ト唱ヘ。文字
モ沼目ニ作レリ。

石見。其地詳ナラス。

大上。今大神村アリ。

前取。四宮村ニ此唱アリ。

三宅。詳ナラス。

驛家。

餘戸

今所唱合郷二十四

前取 佐幾
止利

四宮村ニテ唱フ。倭名鈔載スル所

ナリ。下
同。

大神 於保
加美

大神村一村ノ唱ナリ。

日向 非奈
多奈

日向村一村ナリ。

金目 加奈
比奈

南北金目二村ニテ唱フ。倭名鈔ニ

ハ洵綾郡郷名トス。此郷名東鑑。及古文書等

ニ往々見エタリ。

串橋久志波之一村是ヲ唱フ。倭名鈔ニハ。

櫛崎ト記セリ。

沼目奴末女一村ノ唱ナリ。倭名鈔沼邊

ニ作ル。

白根志良禰村以下六村是ニ属ス。曆應二

年ノ古文書ニ見ユ。鎌倉淨光明寺藏。

坂間佐加根坂間村以下三村是ニ属ス。元曆

元年ノ文書篇岡社人藏。ニ。中坂間郷ト記シ。至德

四年ノ文書南金目村光明寺藏。ニ。西坂間郷ト見エタ

レハ。古ハ東西中ト三分シテ唱ヘシナリ。

岡崎遠加佐本上入山瀬村以下七村是ニ属ス。

落幡於知波太一村ノ唱ナリ。北條役帳ニ

モ見ユ。

平間比羅端上下平間二村是ヲ唱フ。是モ北條

役帳ニ載タリ。

豐田 止典 馱 打間木村一村是ヲ唱フ。天正十八

年ノ文書 小峯村 氏藏 二見ユ。

大嶋 於保 之湍 大嶋村一村ニテ唱ヘリ。北條役帳

二見ユ。

堀 保 利 堀川村以下四村是ニ属ス。

谷 太 亦 上谷。下谷二村ニテ唱ヘリ。

大槻 於保 津木 上下大槻二村是ヲ唱フ。

矢名 也 奈 南北矢名二村是ヲ唱フ。

石田 伊之 馱 石田村一村ノ唱ヘナリ。此下各其

村ノミノ唱ナリ。

城所 木渡 古呂

片岡 可多 邊加

土屋 津知 也

真田 佐奈 馱

羽根 波 禰

横野 典古 更

千村 良知年

今所唱合庄五

波多野 葉歌

叢毛村以下二十三村是二屬ス。

倭名鈔淘綾郡郷名ニ。幡多ト載セタルハ。則

此地ナルヘシ。中古南北ニ分チ唱ヘリ。曾谷村條ニ詳載ス。

糟屋 可須也

上糟屋村以下八十三村是二屬ス。

糟屋系圖ニ。糟屋庄大夫元方居住シ。其子久

季庄司タリシ事見上。詳ナル事。上糟屋村條ニアリ。

八幡 也波太

八幡村以下八村是二屬ス。

豊田 止與馱

豊田本郷村以下四村是二屬ス。

土屋 津知也

長持村一村ノ唱ナリ。

大山 於保也末

郡ノ西北坂本。叢毛。子安。日向等ノ村

村ニ跨リ。山趾愛甲郡丹澤山ニ續ケリ。登三里許。國

中ノ高山ナル故。大山ト名ツク。一二雨降山阿女

布里也末。ト唱ヘ。當國ノ名所トス。夫未集ニ和歌アリ。又大福

山。如意山等ノ名アリト云。天平勝寶七年僧良

辨山中ニ大山寺ヲ造立セリ。詳ナル事ハ。坂本村條ニ附出ス。

堀山保里也末郡ノ西ニ在。堀郷四村。戸川村。及足柄

上郡ニ跨レリ。登九二里。峯ヲ郡界トス。頂上ニ石塔

文字見エス。供養塔ナルヘシ。一基アリ。其邊ヲ塔嶽ト唱フ。

唐原毛呂古志賀波羅郡南平塚宿。八幡村。及淘綾郡大

磯宿等ノ海邊ヲ云。今陸田トナレリ。當國ノ名

所ニシテ。堀川百首ヲ始メ。歌書紀行等ニ往々

詠歌アリ。詳ナル事ハ。淘綾郡圖說ニ詳ス。正保改定ノ圖ニハ。

平塚宿ノ海邊ニ。唐原ト記セリ。

海 南方少シク海ニ瀕ス。東高座郡界須賀村ヨ

リ。西淘綾郡大磯宿界ニ至ル。蒼海ノ長三十四

五町。潮干ナク。遠浅ナリ。海岸惣テ荒磯ニテ。船

カ、リ最アリ。往昔當國ニ聞ヘシ。小淘綾古

留ノ磯ハ。淘綾郡中ヨリ。此邊迄ノ海岸ヲ云レ

ナラニ。詳ナル事ハ。淘綾郡ノ部ニ載ス。又走湯山縁起ニ。唐瀆

ト記セシハ。日。人皇十六代。應神天皇二年辛卯四月。東夷相模國唐瀆磯部海濱。

現一圓鏡。徑三尺有餘。唐原ニ近キヲ以テ。此邊ノ海濱ニ云レニヤ。海中所獲ノ魚類。船數等ハ。海邊ノ村ニ詳載ス。

湊

南方相模川落口ニアリ。對岸柗島村

高座郡屬ト

須賀村トノ間ニシテ。常ニ廻船九艘ヲ置。諸方運送ノ便トス。當所ヨリ江戸鑊炮洲迄。海路三十六里。三崎へ九十三里。浦賀へ十八里。豆州下田へ三十五六里ト云。正保元祿ノ國圖ニ。湊口長三町。横一町半。船入川口深。滿潮時五六尺。大船不入ト記ス。當所廻船ノ事ニ依テ。元祿四年。柗島村ト爭論アリシヨリ。柗島須賀二村ニテ。運送ノ事ヲ進退ス。但里俗ノ通稱ハ。須賀湊トイヘリ。

瀑布

善波村ニ在シ。駒瀧ト云。

高二丈。幅五尺。

又大山坂

木村等ニ數所アリ。

相模川

佐賀美加波

愛甲郡厚木村。高座郡中新田村

ノ間ヨリ。本郡ト高座郡ノ堺ニ入り。郡堺ヲ流
レ。須賀村ニ至リ海ニ入。水路凡二里十七町。幅百
間ヨリ百二三十間ニ及フ。河原幅五町許。此川馬入村ニテハ。馬入
川ト唱ヘリ。屢水溢スルニ依テ。水除ノ堤高七尺
ヲ設ケタレト。洪水ノ時ハ。田圃ヲ害スル事多
シト云。又田村。八幡。馬入。須賀等ノ村々ニ。古川
蹟ト唱フル水流若干アリ。是ハ洪水ノ時。川瀬
變遷セシ蹟ナリ。此川古書ニ徃々所見アリ。

玉川 太満可波

倭名鈔愛甲郡ノ郷名玉川ハ。此川ニ
依テ得タル名ナリ。又舊本ニ當國東ハ玉川ニ
限ルト記シタルモ。此川ナルヘシ。源ハ日向村
山中ヨリ出。愛甲郡ニ沃キ。又本郡石田。上落合
両村ノ境ニ入。數村ヲ流レ。南原村ニテ。鈴川合
シ。是ヨリ下流ヲ新川ト呼ヒ。末ハ金目川ニ合
ス。水路三里廿町許。幅四間ヨリ八間ニ及ス此川水ヲ引テ。
田間ニ沃ク所。六村石田上下落合下津古久長沼小箱葉アリ。川

ニ添テ堤ヲ築キ。水溢ニ備フ。高一丈。寶永四年十

一月。富士山燔焼シ。其焦土此邊ノ江河ヲ埋ミ

シヲ以テ。五年四月。松平伊豫守。六年七月。

松平豐後守宗俊。七年二月。藤堂和泉守

宗俊猶其事ニ預リシナリ。等命ヲ奉テ。郡中ノ川十二條

川ハ其數ニアラス。ノ泥土ヲ浚ヒ。隄防ヲ修理ス。

鈴川寸々可波。大山川附。

ル清水一流トナリ。大山川ト稱シ。串橋村ニ至

リ。始テ鈴川ト名ツク。南原村ニ至テ。玉川ニ合

ス。水路四里十九町餘。幅三間ヨリ八間餘。此川ヲ分派シ

テ。田間ノ用水トスル村々。上糟屋三之宮串橋

西海地矢崎北大繩豐田本郷寺田繩平等神戶長持丸嶋大畑

寺入野南原城所宮下小峯大勺上下子安アリ。

水除ノ堤ヲ設ク。高七八尺。源ハ簗毛村春嶽山ヨリ湧出ス。

金目川加奈川可波。故ニ上流ニテハ。春嶽川ト稱シ。東田原村ニ至

テ始テ金目川ト呼フ。大槻落合等ノ村ニテハ。

此時

相模

各村名ヲ以テ。川ノ名トセリ。平塚宿ノ乾方ニ
テ新川合シテヨリ。花水川ト唱ヘ。淘綾郡ニ入。

末ハ海ニ沃ク。水路六里三十町許。幅上流ニテハ三四間。下

流ハ三十五六間ニ及ヘリ。按スルニ。源平盛衰記ニ。畠山次

郎重忠。金江川ノ耳ニ陣取シト見エタルハ。則

此川ナリ。石橋合戦ノ條ニ。三浦ノ輩ハ。酒匂宿ニ著。九子河ノ洪水ノヘルヲ待。佐殿

討レ給又ト聞。サテハイカ、スヘキ前ニハ。伊藤。梶原。大場。侯野等引ヘタリ。後ニハ。畠山五百餘騎ニテ。金江川ノ耳ニ陣ヲ取テ待ト聞。云云。按スルニ。金江ハ金目

ノ誤ナリ。又重須本曾我物語ニハ。金屋川ト記

セリ。曰。建久四年四月。敵助經自伊豆上鎌倉大磯宿晝息通。助經立後。云。龜若傾城出來。若

五郎傍。虎即前見之。何只今是和田殿即在。疾不來遲即在中。我等客人。有平事云。龜若不聞敢。宮藤

左衛門尉殿。上録倉下宿候即酒宴程。佐遲参云。虎聞之。何時支。只今事。超金屋川大橋語。五郎聞之。十郎急渡日見合。為。魁加樣便

互。年來月來通也宿候ト云々。是モ金目ノ誤ナルヘシ。花水川ノ名義及古記等ニ所見セシ

事ハ。淘綾郡圖說ニ詳載ス。此水ヲ用水トシテ。

耕植スル村許多。南金目。北金目。矢崎。大畑。北大繩。飯嶋。寺田。繩。長持。入野。南原。

寺山。叢毛。落合。東田原。朝氏。松延。德延。下大槻。
上大槻。廣川。根坂間。久松。河内。久所。土屋。 尸

り。水除堤ヲ設ク。高二間。

水無川 美豆奈志可波 今泉尾尻二村ニテハ。天谷川ト

呼リ。又戸川村ニテハ。砥川トモ唱フ。水源ハ堀

山下村塔藏邊ヨリ出。南流スル事二里十町許

ニシテ。曾屋。上大槻二村ノ境ニテ。室川相合シ。

夫ヨリ金目川ニ注ク。幅百間餘。但平常ハ水涸テ川

中ヲ歩行スヘシ。霖雨ノ時ニ至リテハ。水勢甚

強シト云。此川ニ水アル時ハ。三屋。戸川。堀山下

三村ノ用水ニ引ケリ。水除堤アリ。高五尺。

葛葉川 久須波可波 源ハ菩提村ヨリ流出ス。故ニ菩

提川トモ唱フ。曾屋村ニテ金目川ニ合ス。水路

一里十七町。幅四間ヨリ十ニ間餘ニ及ス。

室川 無呂可波 源ハ千村ヨリ出。澁澤村ニ至ル迄ハ。

前川ト稱シ。同村ヨリ此川名ヲ唱ヘ。曾屋上大

槻二村ノ堺ニテ。水無川ニ合ス。水路一里十四

町餘。幅三此水ヲ千村。平澤。今泉。上大槻。尾尻五

村ノ用水トス。

延澤川 乃武佐 波可波 源ハ寺山村字延澤ヨリ出。落谷

村ニ沃キ。曾屋村ニ至リテ。金目川ニ合ス。水路 一町

許。幅一 間餘。寺山。曾屋二村ノ用水トス。

澁田川 志賦他 加波 源ハ日向村山中。字澁田山ヨリ

湧出スルヲ以名ツク。水路四里七町許ヲ流レ。

大島村ニテ玉川ニ合ス。幅四 五間。但西畠岡村ニテ

ハ弓張川ト唱ヘリ。此水流シ。引。八村 西畠岡上 下槽屋大

鳴田中上谷 下谷小鍋嶋ノ用水トナセリ。堤ヲ設ク。高一 丈。

歌川 宇太 加波 源ハ東畠岡村ヨリ出。大嶋村ニ至テ。

玉川ニ合ス。水路二里二十四町許。幅八尺ヨリ 二間ニ至ル。

此水ヲ田間ノ用水トナス村 下槽屋。東畠岡。栗 久保。高盛四村。

アリ。爰ニモ堤ヲ設ク。高七 尺。

谷川 也加 波 源ハ大竹村ヨリ出。馬渡村ニ沃キ。矢

羽根川ト唱フ。夫ヨリ大勺村ニ至リ。谷川ト呼

七。宮下村ニテ玉川ニ合ス。水路一里六町許。幅七

尺ヨリ三間。堤アリ。

戸張川 止婆利可波

源ハ高森村ヨリ出。下落合村ニ

テハヒイ夕川ト呼ヘリ。末ハ歌川ニ合ス。水路

一里十七町許。幅八九尺。

筒川 度字加波

源ハ田中村ヨリ出。下谷村ニテ澁田

川ニ入ル。水路一里二十五町餘。幅八尺ヨリ三間ニ至。

栗原川 久利婆羅加波 栗原村ヨリ涌出ルヲ以テ。此名

アリ。但神戸村ニテハ。川久保川ト呼。坪之内。串

橋等ノ村ニテハ。澤山川ト稱ス。流末鈴川ニ合

ス。水路一里七町許。幅三四間。此水栗原村ノ用水ト

ス。

大根川 於保禰加波

源ハ南北矢名二村ヨリ出ル小

流合ニテ一筋トナリ。真田村ニ至リ。此川名ヲ

得。末ハ鈴川ニ合ス。水路一里十六町餘。幅三四間。堤

アリ。

板戸川 伊多度加波 源ハ板戸村字毘沙門池ヨリ出。

三十町餘ヲ流レテ。鈴川ニ合ス。幅二間許。堤アリ。

善波川 世牟婆可波 善波村山中駒瀧ノ下流ニテ。水

路一里餘。九嶋村ニ至テ。大根川ニ合ス。幅九尺ヨリ二

間ニ至ル。堤アリ。

恩蕪川 於無所可波 愛甲郡船子村ヨリ。本郡上下岡

田村 兩村ノ地大并ス。ニ入り。田間ノ用水トナセリ。水

路六町許。幅七尺許。

齋藤川 佐伊止宇可波 源ハ堀齋藤村ヨリ出。足柄上郡

トノ界。堀沼城。千村等ヲ経。足柄上郡萱沼村ニ

テ。川音川ニ合ス。此川千村邊ヨリ。松田惣領足柄

上郡ニ至ル迄ヲ。四十八瀬ト唱フ。足柄上郡ニ

ト唱水路二里許。幅七間ヨリ十五間ニ至。堀齋藤。堀沼城兩

村ニテ。田間ノ用水ニ沃ケリ。

市見川 伊知美可波 澁澤村ヨリ涌出シ。十五町許ヲ

流レテ。足柄上郡篠窪村ニ沃ク。幅五尺。上郡ニ

テハ。棚田川ト

呼フ。

渡津四 共ニ相模川ニアリ。船渡ナリ。一ハ馬入

渡ト呼ヒ。馬入村ヨリ。對岸高座郡中島村ニ達

ス。東海道官路ノ係ル所ナリ。事ハ馬入村ニ詳載ス。一ハ

田村渡ト稱シ。田村ヨリ。高座郡一之宮村ニ達

ス。是藤澤宿邊ヨリ。大山。及中原宿等へノ頓路

ナリ。一ハ戸田渡ト呼ヒ。戸田村ヨリ。高座郡門

澤橋村ニ達ス。程谷宿ト戸塚宿ノ中間。下栢尾

村ヨリ大山へノ頓路ナリ。一ハ岡田渡ト唱フ。

岡田村ヨリ。高座郡社家村へ達ス。岡田村持。此餘農

民耕作ノ便ニ設シ渡二所。四宮村。大神村。同シ川ニア

リ。

大用水 愛甲郡恩名村田村用ヨリ。本郡上下岡

田村ニ沃キ。戸田。大神。田村等都テ五村ノ用水

トシ。流末相模川ニ入ル。水路二里半餘。幅四堤

アリ。

五村用水 廣川村ニテ金目川ヲ堰上ケ。同村。及

公所。根坂間。河内。淘綾郡山下等五村ノ用水ト

ナス。幅三
尺。

九村用水 廣川村ニテ金目川ヲ堰入レ。同村。及

入野。長持。長持入部。公所。根坂間。河内。久松。朝氏。

松延。德延等十一村ノ用水 按スルニ。九村用水
ト唱ブルハ。最初堰

入レシ時ハ。公所。根坂間。河内
トス。幅九
尺。

土産 紫胡。 東西田原ニ
村ニ産ス。 煙草。 波多野庄村々ノ産
ス。波多野煙草ト称

シ。佳品ナリ。尺柄上郡松田邊ノ産
ラモ。波多野煙草ノ佳稱ヲ負セリ。 大麥。 上下大
二播殖スルヲ。

最佳品トス。 截豆。 佐々計。小稻葉
南原村産。 葱。 小稻葉
村産。 菜菔。 水
蘿蔔

多野庄中ニ産スルヲ佳品トセリ。サレト今ハ

絶テ播殖セス。西田原村香雲寺藏。天文

中ノ文書ニ。當所菜菔ノ事見エタリ。 甘藷。 八
幡。

平塚。上下大槻。中原上宿。南原

等ノ村々ノ産ヲ佳品トス。 越瓜。 志呂宇里。
小稻葉。平塚。

上下大槻。 西瓜。 平塚宿。上下
大槻村産。 山椒。 日向村ノ産最
四村産。

山椒ト称シ。大山寺師職ヨリ。守札ヲ配

ル時。此山椒ヲ添ヘテ。贈ルヲ例トス。 盒器。 坂
村邊ニテ
多ク製ス。